

平成26年度

次世代リーダー
育成道場
研修生募集要項



東京都教育委員会

平成 26 年度 次世代リーダー育成道場研修生募集要項

1 求める人材

世界や日本の将来を担い、様々な分野において活躍する志をもつ次世代のリーダーとなることを目指して、国内研修及び海外留学で学ぶことを希望する生徒

2 募集人員

都立高等学校生徒、都立附属中学校生徒及び都立中等教育学校生徒 200 人

ただし、A（冬出発）コース 留学（平成 27 年 1 月から約 1 年間）を希望する生徒 100 人

B（夏出発）コース 留学（平成 27 年 8 月から約 1 年間）を希望する生徒 100 人

3 留学先

英語圏の国（アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドのいずれか）

なお、留学先の国や都市を指定することはできない。

4 応募資格

次の全てを満たす者

- (1) 都立高等学校、都立附属中学校又は都立中等教育学校に在籍する生徒
- (2) 在籍している学校の校長が、次世代リーダー育成道場（以下、「育成道場」という。）の求める人材としてふさわしいと認め、推薦する者
- (3) 各コースが定める学年の生徒
Aコース 都立高等学校生徒又は都立中等教育学校後期課程生徒
Bコース 都立高等学校 1、2 学年生徒、都立中等教育学校 3、4、5 学年生徒又は都立附属中学校 3 学年生徒
- (4) 心身共に健康かつ応募までに在籍した学校での出席状況が良好であること。
- (5) プログラムの内容を理解し、使命感をもって全ての研修に参加し、修了まで取り組む意欲を有すること。
- (6) 学業成績が優秀であること。
- (7) Aコースについては、平成 8 年 4 月 2 日以降に生まれた者、Bコースについては、平成 9 年 4 月 2 日以降に生まれた者（留学終了時に 20 歳未満であること。)

ただし、現在都立学校に在籍しながら、留学又は休学により海外で学習している生徒の応募は認めない。

5 募集枠

- (1) 指定校特別推薦（連携型を除く都立中高一貫教育校、進学指導重点校）各校 2 人
(枠内最大 34 人)
- (2) (1)以外の学校特別推薦 各課程 1 人
(枠内最大 66 人)
- (3) 学校一般推薦 学校ごとの応募人数制限なし

6 出 願

- (1) 出願書類
下記ア～ウは志願者本人が作成の上、学校に提出する。記入は手書き・黒ペン書きとする。

エ及びオは学校が作成し、取りまとめの上、東京都教職員研修センターに提出する。

なお、エ及びオの様式については、後日送付する電子データを使用してもよい。

ア 育成道場入校志願票（様式1）

志願者は、必要事項を記入して所定欄に写真（カラー・白黒のどちらでも可）を貼り、学校に提出する。

イ 自己PRカード（様式2-1、2-2）

志願者が作成し、学校に提出する。

ウ 小論文（様式3-1、3-2）

志願者が作成し、学校に提出する。

エ 推薦書（様式4）

校長が推薦者1名につき1通作成し、所定の位置に公印を押印する。

なお、推薦理由は具体的に記載する。

オ 被推薦者一覧表（様式5）

校長が作成し、所定の位置に公印を押印する。

なお、応募者多数で欄が不足する場合は、複数枚使用し、何枚中何枚目かを所定欄に明記する。

(2) 出願書類の提出

ア 提出期限

校内書類提出 各学校が定める日（学校に確認すること。）

東京都教育委員会提出 平成26年5月16日（金）必着

イ 提出方法及び提出先

(ア) 郵送の場合は、学校が取りまとめの上、一括して下記宛てに簡易書留で郵送する。

〒113-0033

東京都文京区本郷1丁目3番地3号

東京都教職員研修センター 7階

研修部教育開発課長宛

（次世代リーダー育成道場出願書類在中と朱書）

(イ) 持参の場合は、学校が取りまとめの上、平成26年5月16日（金）16時までに教職員研修センター7階研修部教育開発課に持参する。

なお、育成道場入校志願票、自己PRカード、小論文、推薦書は、被推薦者ごとにまとめて被推薦者一覧表の番号順に重ね、被推薦者一覧表を一番上にして封筒に入れ、教職員研修センター研修部教育開発課長宛ての親展扱いとして、提出する。

7 選考

学校からの応募者が、育成道場の定員（200人）を超えた場合には、東京都教育委員会が選考を行い、合格者を決定する。

(1) 指定校特別推薦枠（枠内最大34人）

自己PRカード、小論文、推薦書、その他の選抜に係る資料に基づき東京都教育委員会が選考する。

(2) 学校特別推薦枠（枠内最大66人）

自己PRカード、小論文、推薦書、面接（応募者多数の場合実施）、その他の選抜に係る資料に基づき東京都教育委員会が選考する。

(3) 学校一般推薦枠（枠内最少100人）

自己PRカード、小論文、推薦書、面接（応募者多数の場合実施）、その他の選抜に係る資料に基づき東京都教育委員会が選考する。

なお、(2)(3)については、応募者が多数となった場合、面接を実施する。

日時 平成26年5月31日(土)又は6月1日(日)

時間については、別途連絡する。原則として面接日時の変更は認めない。

8 合格者の決定

(1) 選考委員会

ア 育成道場研修生(以下、「研修生」という。)の決定を公正に行うため、東京都教育委員会に育成道場研修生選考委員会(以下、「選考委員会」という。)を置く。

イ 選考委員会は、研修生候補者の選定、その他選抜に関する事務を行う。

ウ 研修生候補者の選定は、自己PRカード、小論文、推薦書、面接(応募者数に応じて実施)、その他の選抜に係る資料に基づき行う。

(2) 合格者

東京都教育委員会は、選考委員会の資料を総合的に判断して、研修生候補者の中から、コース別に研修生を決定する。

なお、いずれかのコースに応募者が集中した場合、選考結果により、「入校志望票」に希望コースとして第二希望を記入している生徒を対象に、第二希望での合格とする場合がある。

9 結果の通知

(1) 平成26年6月23日(月)までに、選考の結果を校長宛て発送する。

(2) 応募者には、校長を通じて、育成道場研修生選考結果通知書を交付する。

(3) 合格者には、校長を通じて、育成道場入校届用紙を送付する。

10 入校手続

(1) 提出書類

研修生は、学校の指示に従い、育成道場入校届及び写真(縦4cm×横3cm)2枚を学校に提出する。学校は、(2)アの提出期限日までに入校研修生全員の育成道場入校届等を一括して簡易書留で郵送又は持参するものとする。指定期日までに育成道場入校届等が提出されなかったときは、入校の意思がないものとみなし、学校は辞退の手続きを行う。

(2) 提出期限等

ア 年月日 平成26年7月1日(火) 必着(持参の場合は16時まで)

イ 提出先 教職員研修センター7階 研修部教育開発課

11 受講料等

(1) 合格者は下記の受講料を納入すること。

A(冬出発)コース、B(夏出発)コースとも80万円

この受講料は、留学に係る基本的経費(渡航費、滞在費、学費等)に充当する。

また、経済的理由により留学困難と認められる研修生を対象として、住民税納付額に応じた減免制度を設定する。納付時期等の詳細は別途配布する「受講料徴収要項」で確認のこと。

(2) 留学に係る基本的経費以外の諸経費及び事前研修等に要する交通費等の諸雑費は、自己負担とする。

12 応募書類に記載された個人情報の利用について

応募で提供された個人情報は、選考の目的以外には使用しない。

ただし、研修生の性別、年齢、在籍している学校の情報は、当該事業の広報のため、報道機関等に提供することがある。

13 特記事項

留学前に、戦争、テロ、自然災害、感染症等が発生した場合、留学を延期又は中止することがある。また、留学中に同様の事態となった場合においても、帰国の勧告又は命令を行うことがある。

14 その他

- (1) 育成道場入校後、研修生は原則として全ての研修等に参加しなければならない。また、指示された全ての課題等を提出しなければならない。
- (2) 研修等の欠席が度重なる、課題を提出しない、研修等への取組態度が適切でないなど、育成道場の理念に照らし、研修生としての適格性に欠けると判断された場合には、在籍する学校の校長と東京都教育委員会が協議の上、研修生としての資格を取り消すことがある。
- (3) 育成道場では、報告書の提出、研修に関する連絡などで、電子メールを利用する場合がある。
- (4) 育成道場への入校は、留学を保証するものではない。例えば、国籍等の理由でビザが発給されない、受入れ校が求める英語力の基準に達しない、などにより留学ができない場合がある。
- (5) 留学先現地校やホストファミリーについては、研修生の希望や状況を参考にしながら、東京都教育委員会が決定するが、全ての希望を保証するものではない。

15 問合せ

- (1) 本事業の応募に関する問合せは、専用相談電話で対応する。相談電話の電話番号及び受付時間については、別途 Web ページ等で連絡する。

Q & A

Q 1 コースは、応募のときに決めなければなりませんか。

応募のときに、希望するコース（A、B）を決めて出願します。ただし、第二希望を記入することも可能です。いずれかのコースに応募者が集中した場合、選考結果により、「入校志望票」に希望コースとして第二希望を記入している生徒を対象に、第二希望コースで合格となることがあります。希望外のコースでの参加を希望しない場合は、第二希望を記入しないでください。

Q 2 留学のために英語の力はどの程度必要ですか。

海外での学習や生活を意義あるものにするためには、相応の英語力が求められます。目安として、応募のときに、英検準2級相当の英語力があることが望ましいです。事前研修や自己学習を通して、留学出発時までに2級相当以上の英語力を獲得できるようにしてください。留学手続き時に英語力が不足する場合は、現地校での受入れが難しくなることがありますので努力が必要です。

Q 3 事前研修は、いつの時期にどのくらい設定されるのですか。

Aコースは7月から12月まで、Bコースは7月から翌年6月までの期間中、月に数回ずつ日曜日等に実施する予定です。両コースとも講座の回数・内容は同じです。研修生は原則として全ての事前研修に出席し、課題を提出することが求められます。

Q 4 留学の現地滞在中、サポートはどのようなものですか。

現地までの往復は、専属スタッフが同行します。ホームステイ中は、現地スタッフがサポートします。

Q 5 休学して留学し、元の学年に戻ることはできますか。

本人と保護者の希望に基づき校長が休学を認めた場合は、休学扱いで留学し、元の学年に戻る（1年間留年する。）ことも可能です。ただし、留学単位の認定制度の趣旨を踏まえ、学校と十分に相談する必要があります。

Q 6 道場の研修生に選ばれば、必ず留学できますか。

留学に当たっては、英語力の検査、ビザ申請、過去在籍校を含む成績証明書、健康診断結果等の審査が行われ、受入国及び現地校が受入を許可してはじめて派遣が決定します。研修生人数分の留学先はあらかじめ確保しますが、研修生が留学できるかどうかは、こうした審査結果によるため、道場の研修生になることにより留学が保証されるものではありません。

Q 7 留学に係る基本的経費以外の諸経費及び事前研修等に要する交通費等の諸雑費とは、どのようなものですか。

留学前には、事前研修に出席するための交通費、パスポート取得費用、ビザ申請料・ビザ取得関連費用、海外旅行保険基本契約以外の保険料、健康診断費用、予防接種費用等、留学先では、制服代、必須教材・教具費、通学費、小遣いなどがかかります。

Q 8 受講料はいつ納入する必要がありますか。

別途発表する「受講料徴収要項」を参照してください。

(様式1)

受検番号 (事務局記入)

平成26年度 次世代リーダー育成道場 入校志願票

在籍校	学校名	東京都立 学校				
	課程・学年	全日制	定時制	通信制 (○をつける)	() 学年	
志願者	フリガナ				性別	
	氏名				写真 正面上半身脱帽 (縦4.0cm×横3.0cm) 写真裏面に学校名・氏名を記入の上、全面をのり付けすること 平成26年2月1日以降に撮影したもの	
	生年月日	平成 年 月 日生 (歳)				
	*留学先の国籍の有無	あり (国名) ・ なし				
保護者	氏名	志願者との続柄 ()				
留学	志望コース	第1希望	(どちらかに○をつける)		第2希望	(希望がない場合は空欄とする)
			A	B		

*「留学先の国籍」とは、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドのいずれかの国籍をいう。

「平成26年度次世代リーダー育成道場研修生募集要項」の記載事項に従い、上記のとおり申し込みます。

年 月 日

本人署名 _____

上記記載内容は事実と相違ありません。
「平成26年度次世代リーダー育成道場研修生募集要項」の記載事項に従い、上記のとおり申し込みます。

年 月 日

保護者署名 _____ 印

2 次世代リーダー育成道場で生かしたい特技

3 学校で力を入れて取り組んでいること

4 英語検定試験の取得状況

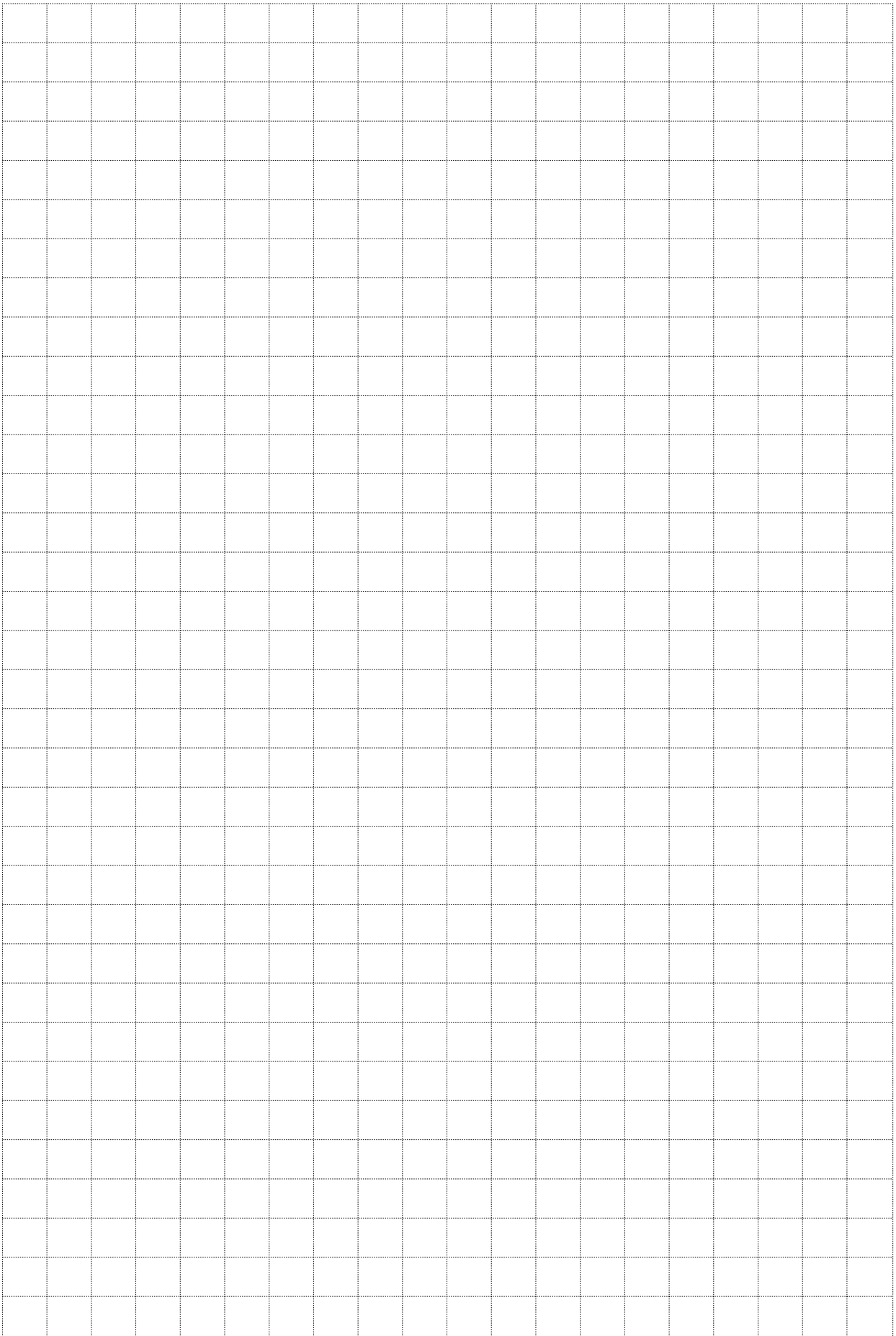
(記入例) 英検準2級 (中学2年)

--

5 英語以外の資格取得状況

(記入例) 漢検準2級 (高校1年)

--



キ
リ
ト
リ

1000

1200

(様式4)

受検番号（事務局記入）

推 薦 書

平成26年 月 日

東京都教育委員会 殿

学校名

校長名

印

平成26年度次世代リーダー育成道場研修生募集要項に基づき、下記の者を推薦します。

記

フリガナ		性別	生年月日
氏名			平成 年 月 日
第一希望コース	Aコース	Bコース	(○をつける)

成績順位：以下の該当欄に一つだけ○を付けてください。
貴校の同学年の全生徒の中での順位、または同学年の学科・コース別等の生徒の中での順位を勘案し、記入してください。
(高校1年生については、入学選抜や入校時テストの結果などを参考にして記入してください。)

	上位4分の1以内		上位4分の2以内		上位4分の3以内		上位4分の3未満
--	----------	--	----------	--	----------	--	----------

前年度評定平均・英語評定：被推薦者が高校1年の場合は、中学校の指導要録抄本の評定を記入してください。

前年度評定平均		前年度英語評定	
---------	--	---------	--

推薦理由	
------	--

整理番号（事務局記入）

（様式5）

平成26年 月 日

東京都教育委員会 殿

被推薦者一覧表

学校名

〔 制課程〕

校長名

印

平成26年度次世代リーダー育成道場研修生として推薦する者は下記のとおりです。

記

枚中 枚目

応募枠	氏名	性別	学年	留学希望コース※		受検番号 (事務局記入)
				第1希望	第2希望	
指定校						
特別推薦						
学校特別推薦						
学校一般推薦	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					

※ 留学希望コースは、入校志願票を確認の上、誤りのないよう記入してください。

選考日の5月31日（土）、6月1日（日）に学校行事や土曜授業等がある場合には、お書きください。

職名	氏名	電話番号

出願書類の受領後、記入漏れ等の内容確認をする場合があるため、担当者の連絡先を記入してください。

平成26年度 次世代リーダー育成道場研修生募集要項
平成26年3月発行
東京都教職員研修センター印刷物登録
平成25年度第23号

〒113-0033

東京都文京区本郷一丁目3番3号

東京都教職員研修センター研修部教育開発課

